

基本情報						
教科・科目		高校3年 理系 化学		・授業で使用するもの 教科書：数研出版 「化学」 問題集：河合出版「らくらくマスター」 数研出版「重要問題集化学2026」（夏前購入予定） その他：授業プリント		
担当者		齋藤泰正				
評価割合（試験：試験外）		試験：6 試験外：4		備考 定期試験の中には今までの過去の範囲から出すことがあります		
年間を通じて教科で培う力		鍛錬（知識及び技能）		教科書の用語を理解し、使いこなすことができる。		
		理知（思考力・判断力・表現力等）		抽象的な概念から、具体的な概念に例を挙げて説明することができる。		
		探究・観智（主体的に学習に取り組む態度）		各単元の内容が具体的にどのような事象と直結するかを理解し、自分のアイディアを出せる。		
学習情報						
月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4, 5		有機化合物	有機化合物を分類できる。 有機化合物の定性分析法を説明できる。 脂肪族炭化水素について製法や性質を説明できる。 アルコールと関連化合物の製法や性質を説明できる。 芳香族化合物について製法や性質を説明することができる。	実験で有機物CとHとOの比率を求めるにはどうしたらいいか。 各脂肪族炭化水素の命名法にはどのような特徴があるか。	講義 グループ活動 実験	授業成果物 小テスト
6	定期試験① 令和8年 6月3日ー6月5日）有機化合物					
6, 7		高分子化合物	高分子化学物の性質を説明できる。 天然高分子化合物について説明できる。 合成高分子化合物について、元となる単量体が何か正確に把握し、高分子化合物の性質や利用法が説明できる。	身近にある高分子化合物を化学式で表せ。 天然高分子化合物はどのように加工されるか。	講義 グループ活動 実験	授業成果物 小テスト
7	定期試験② 令和8年 7月15日ー7月17日 範囲）高分子化合物					
8月以降		入試問題演習 共通テスト対策演習	演習	演習	講義 グループ活動 実験	授業成果物 小テスト